

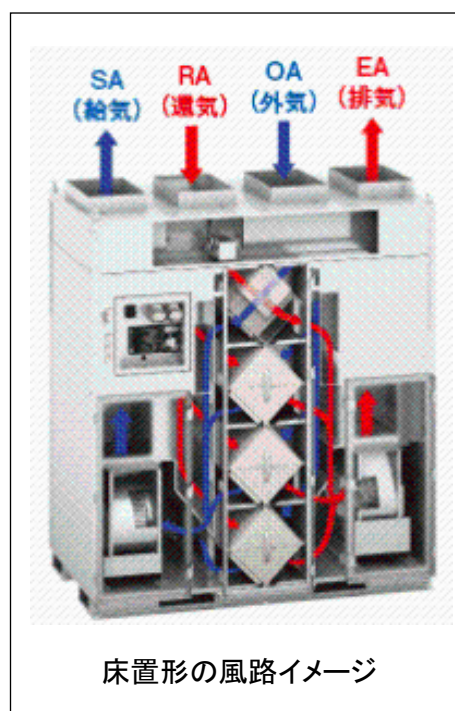
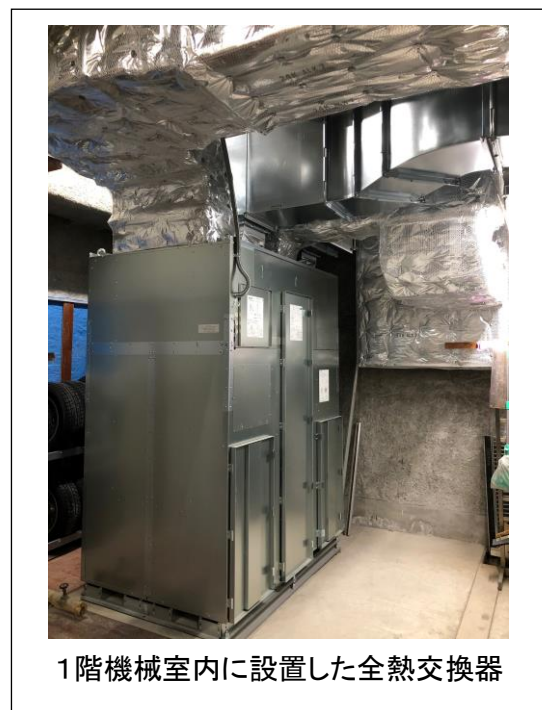
2階大ホールに換気装置（全熱交換器）を設置

研修センター2階大ホールに全熱交換器による換気設備を設置し、2020年11月3日より稼働させました。

3階から7階までは既に全熱交換器が設置・稼働済みであったが、今回、新型コロナウイルス感染防止対策のため、急ぎ2階大ホールにも設置・稼働させました。

導入した「設備用口スナイ床置型」は風量 5,000 m³/h、温度交換効率 75%の能力があります。例えば、エアコンで暖房し、室温が 24 度になった室内を換気する場合、全熱交換器は、室内で汚れた空気を排気するとともに、新鮮な外気を取り入れ、仮に外気温が 0 度であった場合は、75%の熱交換により $(24^{\circ}\text{C} - 0^{\circ}\text{C}) \times 75\% = 18^{\circ}\text{C}$ となった新鮮な空気を室内に供給。

なお、ビル管理法における空気環境の調整に関する基準は、一人あたり毎時 30 m³が必要換気量となっています。5,000 m³ ÷ 30 m³ ≒ 166 となることから、166 名までであれば、この基準に適合していることとなります。（ご利用の定員は 150 名とさせていただきます。）



空調機器（エアコン）と照明設備の更新

換気設備の導入と共に、空調設備（エアコン）と照明設備も更新しました。

エアコンは、人感ムーブアイにより、エリア分割で「人の位置」、「人の数」、「エリアごとの床温度」までを検知。人がいるエリアの床温度をもとに、そのエリアを中心に体感温度制御を行うことで、ムダなく心地よい冷暖房を実現します！

また、照明器具の更新により、研修会場としてふさわしい照度を確保しました。